



立志 鍛錬 協調

令和元年9月10日号

立三申

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

自分をより成長させる2学期に

校長 山口真一

38日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。保護者や地域の皆様のご協力により休み中に大きな事故や事件がなく、今学期もいいスタートが切れたことを嬉しく思います。始業式は全員が緊張感のある態度で臨み、充実した夏休みを送ったことを感じました。

今年の夏は各地で最高気温が更新され、7月の世界平均気温が観測史上、最高の暑さとなる異常気象でした。熱中症による被害も多く、活動するには十分な対策が必要な毎日でした。このような厳しい状況の中で、夏休み中の様々な場面で多くの皆さんが活躍し、素晴らしい成果を残してくれました。

吹奏楽部は都のコンクールで金賞を受賞し、9年連続となりました。またソフトテニス部（男子・女子）、男子と女子バレーボール部が都大会に出場し、女子バスケットボール部や陸上部が立川市民大会でも立派な成績を収めました。日頃の努力の成果です。

夏休み中に、地域のお祭りへの参加や各種ボランティア活動に参加してくれた人も多くいます。8月21日には、たましんRISURUホールにて避難訓練コンサートが実施されました。昨年度からの取組ですが、今年は本校吹奏楽部の他に五中、八中の吹奏楽部も出演し、素晴らしい演奏を披露してくれました。昨年より参加者も増え、公演中の地震や火災を想定して避難訓練が充実したものとなりました。これらの取組は、地域の行事や文化を継承し、社会に貢献する大切な活動です。

また夏休みの課題である、主張作文や人権作文、税の作文などにもしっかり取り組みました。主張作文は10月の全校意見発表会、11月の立川市中学生の主張大会へとつながっていきます。このような活動を通して、将来社会で必要とされる思考力や表現力、コミュニケーション能力が着実に向上していきます。

今学期は、3年生は進路決定に向けての取り組みが本格的に始まります。3年生は、最上級生として行事や部活動などで後輩のお手本となり、本校の評判を高めてくれました。その実績に自信をもって、自分の道を切り開いてほしいと思います。1、2年生は3年生に代わって、これから学校の中心となって活動していきます。先輩方が積み上げたことを継承しつつ、それぞれの良さを発揮してください。それが3年生を応援することにもなります。2学期もしばらくは厳しい暑さが続くと思いますが、安全面、健康面に留意して、より充実した学期になることを期待します。